



2023年1月12日

各位

会社名 株式会社 キャンドゥ  
 代表者名 代表取締役社長 城戸 一弥  
 (コード: 2698 東証スタンダード市場)  
 問合せ先 管理部 部長 飯田 徹  
 (TEL 03-5331-5124)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年4月7日に公表いたしました2023年2月期通期(2021年12月1日～2023年2月28日)の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年2月期 通期連結業績予想数値の修正(2021年12月1日～2023年2月28日)

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回予想(A)	96,200	1,240	1,330	235	14円72銭
今回予想(B)	92,700	375	470	△460	△28円80銭
増減額(B-A)	△3,500	△865	△860	△695	—
増減率(%)	△3.6	△69.8	△64.7	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (2020年12月1日～2021年11 月30日)	73,130	964	1,034	194	12円21銭

#### 2. 修正の理由

当社2023年2月期の売上高は、コロナ特需の反動や、出店が当初計画を下回ったこと等により、当初予想を下回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、上記の売上高の不足と急激な円安進行やウクライナ情勢の影響による商品原価率の上昇、および水道光熱費等の高騰により、販管費率も計画より上昇することが見込まれることから、当初予想を下回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、上記の売上高の不足により減損損失を計上する店舗が想定より増加する可能性があることから、当初予想を下回る見込みです。

以上から、当社2023年2月期の連結売上高、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想について修正をいたします。

今後につきましては、現在好調に推移しています、「発信」をテーマにした「ライフスタイル型」ショップ(New Can★Do)を新店・既存店に展開してまいります。また、要望の多い他価格商品の拡充を行いプロダクトミックスさせることにより原価低減を図り、オペレーションを効率化させることにより販管費の抑制に努めてまいります。

(注) 当社は、当連結会計年度より決算期(事業年度の末日)を11月30日から2月28日に変更しており、決算期変更の経過期間となる当期は2021年12月1日から2023年2月28日までの15ヶ月間の変則的な決算となっております。このため、上記2023年2月期の通期連結業績予想には15ヶ月間の予想数値を記載しております。また、参考値として前期2020年12月1日から2021年11月30日までの実績を記載しています。

また、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって業績予想数値と異なる場合があります。

以上